

広報

なかつたね

2018
No.745

1 月号

人の和と豊かな実りに
新たな希望が持てるまち なかつたね

熊野海岸からの日の出

平成29年12月9日撮影

夢と希望の町 なかたね



町長 田淵川 寿広

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、九州北部豪雨等未曾有の災害が発生し、各地に甚大な被害をもたらしました。幸いにして本町では特に大きな災害の発生はなかったものの、農作物において、度重なる台風の襲来などにより大きな被害を受けました。さとうきびや澱粉原料用甘藷をはじめ水稲や園芸作物等も平年を下回る作柄で、農家の皆様には大変厳しい1年で

あったことと思います。

また、仔牛競り市場での価格は、若干の低下は見られたものの高値で推移しており、昨年は全国和牛能力共進会で鹿児島県が日本一に輝きました。本町にとりまして農林水産業の振興は重要な課題と認識しており、今後とも様々な施策を講じながら農林水産業の振興に取り組んでまいりる所存であります。

また、記念すべき第50回町民体育祭、農林漁業祭、駅伝競走大会など各種行事が皆様方のご協力で盛大に開催できましたことに厚くお礼申し上げます。一方でよいらいき祭りにつきましては、台風接近で開催を断念せざるを得なかった事をお詫び申し上げます。

さて、今年も「人の和と豊かな実りに新たな希望が持てるまち」を目指

し、農林水産業、商工業の強力な振興はもとより、医療、福祉、教育などの充実を図り、移住・定住促進の観点から、交流人口の増大や各種イベント等とおして中種子町、種子島を全国に発信してまいります。また、町民の皆様が安全・安心に暮らせる地域社会づくりを目指し、消費者行政につきましても力強く取り組みんでまいります。

議会や町民の皆様方のご意見、ご指導を賜りながら、未来の「なかたね」を見据えた住みよいまちづくりに向け行政運営を進めてまいりますので、本年もご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成30年が皆様にとりまして実り多き一年になりますようご祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

新たな希望が持てるまち なかたね

迎春

新年のごあいさつ



議長 鎌田 勇二郎

明けましておめでとう
ございます。

町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり、町議会を代表して謹んで新春のご挨拶を申し上げます。また、日頃より、町政の発展と議会運営に対して多くのご支援とご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、7月の北部九州豪雨など大きな災害が日本各地で頻繁に発生しており、今後も日本全体が協力して支援や災害対策事業を促進していく必要性

を強く感じる年でした。

本町では、中種子交換局管内の光ブロードバンド開通、町民体育祭50回記念大会の開催や4年連続の自衛隊演習誘致など町内が活気づく出来事もありました。また、有人国境離島法により、航路・航空路運賃の低廉化等が実現され離島に住む者にとっては、希望のもてる施策を実施することとなりました。

私ども町議会としても、ますます多様化する社会・経済情勢の変化を的確に把握し、中種子らしさを感じられる「持続可能なまち」の実現を目指します。そして、今後にも創意工夫を重ね、町民の皆様が町政運営に参画できる環境を整えると同時に、町民と行政のかけ橋としての役割と責任を自覚して、取り組んでまいります。

皆様の声を町政に反映し、10年、20年、さらにその先も中種子町が発展を続け、住んでよかったと実感できるまちづくりに、議員一同全力で取り組んでいく所存です。で、今後とも皆さまの層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

中種子町にとりまして、新しい年が活力にあふれ、町民の皆様が笑顔で暮らせる素晴らしい年になりますよう心より祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。

人の和と豊かな実りに

2018 年は戌年

町内に戌年生まれの方は、572 人 (平成 29 年 12 月 1 日現在)

平成 18 年生まれ 80 人

平成 6 年生まれ 37 人

昭和 57 年生まれ 80 人

昭和 45 年生まれ 58 人

昭和 33 年生まれ 120 人

昭和 21 年生まれ 86 人

昭和 9 年生まれ 96 人

大正 11 年生まれ 15 人





油久校区が2年ぶり4回目の優勝

10区間 80人が^{たすき}襷を繋ぐ「第42回町内駅伝競走大会」



優勝を喜ぶ油久校区のメンバー



優勝のゴールテープを切る
知念昇さん（油久）

第42回町内駅伝競走大会が、11月19日にあり、油久校区が2年ぶり4回目の優勝を飾りました。

コースおよび区間の変更により、昨年度より4区間少なくなり、全10区間約16・1^{キロ}で競われました。

第1走者は中学生男子。スタートの合図で陸上競技場を飛び出し、熱戦の火ぶたがきらめました。

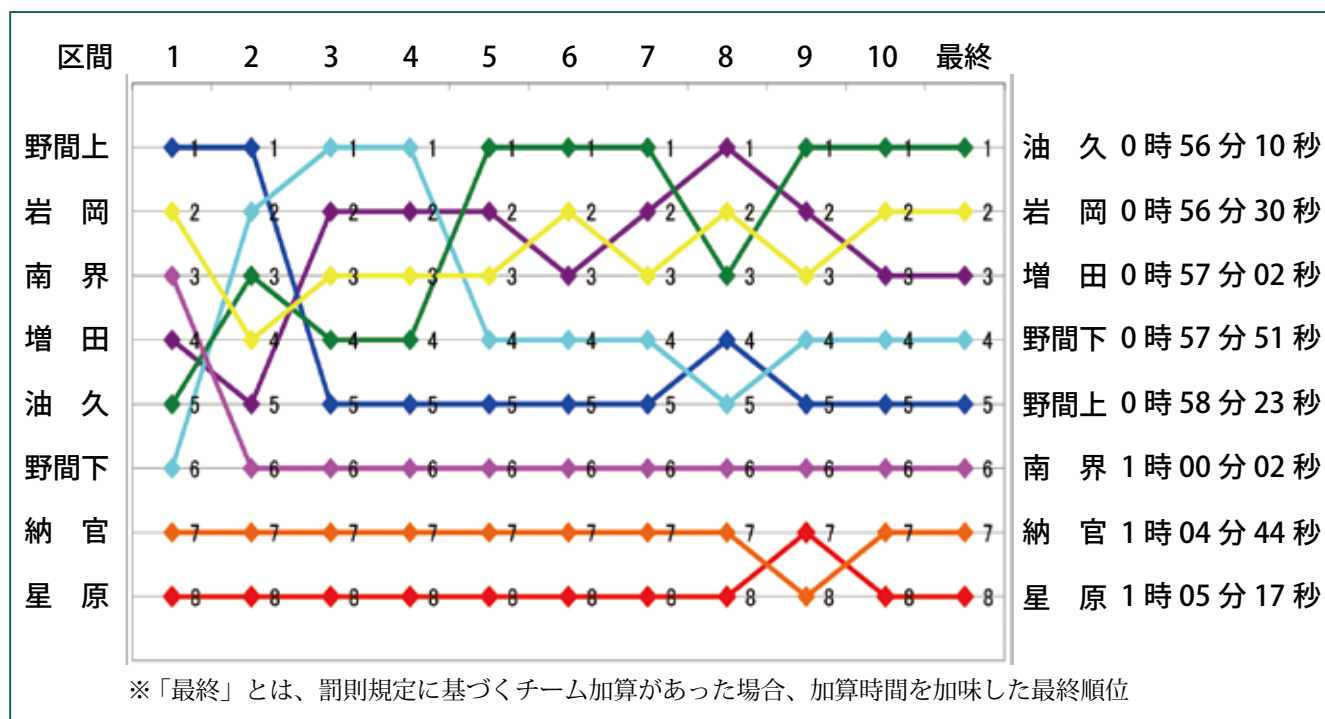
レース序盤は起伏の多い区間で順位が目まぐるしく入れ替わる展開。

中盤5区では油久校区が赤坂選手の3人抜で1位まで浮上、それを増田校区と岩岡校区が追う展開。

終盤で一度は順位が入れ替わるものの、その後は再び油久校区がトップまで追い上げ、そのままゴールテープへ飛び込み、優勝の栄冠を手に入れました。

躍進賞も、昨年4位から1位に順位を上げた油久校区が手にしました。

大会成績



まちの話題

区間賞

区間	走者 距離	氏 名	校区	記録
1 区	中学男 1.570 km	岡部 翔馬	野間上	5 分 26 秒
2 区	小学男 1.300km	進藤 友志	野間下	4 分 08 秒
3 区	高校一般男 2.958 km	坂中 伸作	増 田	10 分 30 秒
4 区	中学女 1.200 km	赤瀬川 さくら	南 界	4 分 34 秒
5 区	30 歳以上男 2.100 km	赤坂 洋一	油 久	6 分 46 秒
6 区	中高一般女 1.300 km	尾方 瑞月	星 原	4 分 05 秒
7 区	小学女 1.100 km	長田 愛華	増 田	3 分 54 秒
8 区	中高一般女 0.965 km	提 莉々華	岩 岡	2 分 54 秒
9 区	中高一般男 2.000 km	住吉 風遊馬	油 久	6 分 32 秒
10 区	40 歳以上男 1.574 km	稲子 隆浩	岩 岡	4 分 38 秒

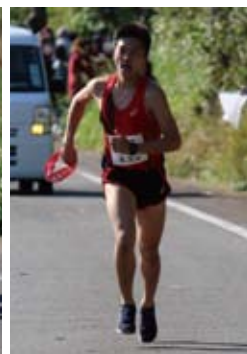
青色の太字：区間新記録

(敬称略)

5 回以上出場表彰の皆さん



出場回数	氏 名	校 区
25	春田 止	納 官
25	稲子 隆浩	岩 岡
20	知念 昇	油 久
10	長深田 裕介	星 原
10	奥村 誠	野間上
5	遠藤 ゆりあ	納 官
5	牧瀬 可南	増 田
5	鎌田 廉正	野間下
5	秋田 沙耶	油 久
5	牧瀬 涼穂	南 界
5	提 莉々華	岩 岡
5	提 晴斗	岩 岡
5	藤吉 宏信	岩 岡
5	八汐 秋義	岩 岡



地域おこし協力隊通信 (No. 15) 種子島の謎の人物

種子島の謎の人物について少し考えてみました。それは「下田嘉太郎」彼は下田地域に実在した人物で、知る人ぞ知るアッチャメ踊りの歌詞に登場する人物です。ちなみに、明治維新の頃から伝承されているアッチャメ踊りは中種子町の無形民俗文化財。アッチャメとは即興的に踊る踊りとのこと。もともとは琉球の歌だということです。

さて、この下田嘉太郎がなぜ歌詞の中に登場するのか、ずっと気になっていました。歴史に名を残す偉人だったのでしょうか。その詩の一部をあげてみます。

「下田嘉太郎は船乗りややめたよ 佐多の岬で船かえすよ」
 「下田嘉太郎は高い帆まくな風は情けはかけやせぬ」
 なぜ下田嘉太郎なのか、その答えの一部は「種子島の民族Ⅱ（下野敏見著）」にありました。

下田嘉太郎は1840年頃の生まれ。幼い頃から人に好かれる人物でしたが、生涯独身だったそうです。嘉太郎の父は廻船業を営み、鹿児島をはじめ大阪まで展開していたとのことですが、なぜか長男の嘉太郎は馬の鞍を作ることを生業にしていま

した。当時、下田の港から野間までの道を馬で荷物を運んでいたということから、嘉太郎の鞍づくりは、需要があったと思われる。ちなみに弟の嘉市は船大工でしたが、佐多岬沖で亡くなったようです。

どうやら、個人的に勝手に解釈をすると、下田嘉太郎が作る鞍は定評があり、性格も良く多くの人が彼を好いていた。ある日、弟の嘉市が海で帰らぬ人となり、情け深い嘉太郎は毎日悲しみ、焼酎に溺れ、自暴自棄になってしまふ。アッチャメはそんな様子の嘉太郎を愛ある感情で描写したのではないのでしょうか。

私の下田嘉太郎、アッチャメとの出会いは、役場職員の結婚披露宴で初めて拝見させていだいたとき。以来、ずっと気になって、ついにはKKB鹿児島放送のふるさとCM大賞2017にて、中種子町連合青年団の皆さんの歌と踊りで映像化させていただきました。

参加賞をいただき、KKBで10回放送してもらえます。少しは嘉市、嘉太郎の供養になったでしょうか。

(山村)

地震による大津波を想定 南界・下目地区防災訓練

南界校区下目地区を対象にした防災訓練が11月5日に行われ、地区の住民と関係機関が訓練に参加しました。

訓練は、午前6時55分に南海トラフ沿いでマグニチュード7の地震が発生し、種子島で震度7、大津波の可能性ありとの想定で実施。同時刻にモーターサイレンと消防車による避難の呼び掛けが始まると、住民は車に乗り合わせ、次々に南界小へ移動し、ほぼ予定の時間内で避難を済ませました。



避難する住民を誘導する熊野分団員

これまでの功績を高く評価

鎌田勇二郎議長・秋の園遊会へ出席



秋の園遊会が開かれた東京赤坂御苑前にて

11月9日、天皇、皇后陛下が主催する「秋の園遊会」に、鎌田勇二郎議長が招待されました。

鎌田議長は、全国離島振興市町村議会議長会会長などを務めた功績が高く評価され、招かれたものです。

当日は、各界の要人及び功績者約2千人が出席。鎌田議長は「この名誉あるお招きは、中種子町民皆様のご活躍が評価されたもの。町民皆様に感謝申し上げます。」と話していました。

生産について議論を深める 平成29年度種子島さとうきび生産者振興大会

平成29年度種子島さとうきび生産者振興大会が11月10日に種子島こりーなであり、島内から生産者や農協、自治体関係者ら約300人が集まりました。

会では、新光糖業による、さとうきび生産の現状と課題および今後の取り組みについての講演や、熊毛支庁による、さとうきびの適正管理の重要性についての講演、それに生産者の取り組みとして、西之表市の浜脇集落と南種子町の南種子精脱葉による発表が行われ、発表者と来場者との間で盛んに生産改善などについての意見や質問が交わされていました。

また、当日は県糖業振興協会平成29年度さとうきび生産改善共励会団体の部で県知事賞を受賞した、本村さとうきび生産組合（黒木秀樹代表、組合員4人）への表彰もありました。

本村さとうきび生産組合は、適期管理、優良品種更新、共同作業、地域貢献の面において特に優秀と認められ、今回の受賞となりました。



表彰を受ける黒木代表（右）



大会の様子

綱引き用の綱を製作

美座青壮年綱作り

11月4日、美座ゲートボール場で、子ども会が綱引きに使う綱作りに、美座青壮年が汗を流しました。

綱作りは羽生哲志さんの指導のもと、3本のわら縄をより合わせて大きな綱を作る方法で行われ、難しい作業にも関わらず、皆手際よく連携しながら作業を進め、綱を作りあげていきました。

なお、わらだけでは切れやすいので、昔は葛も一緒に綱に交ぜて、強度を増していたそうです。



わら縄をより合わせる様子

落下傘部隊の装備品に触れる

第1空挺団装備品説明会



大きな落下傘を手際よく収納する隊員

陸上自衛隊第1空挺団の装備品説明会が、11月8日に町立体育館であり、隊の活動紹介のほか、落下傘を担ぐ体験や、隊員が落下傘を収納する実演などが行われました。

この説明会を含めた陸上・海上自衛隊の統合演習が、11月6日から24日までの期間、長浜海岸や旧南界中学校グラウンドなど島内各所で行われ、海上から船を使ったり陸訓練や、空から落下傘による降下訓練などが披露されました。

ホールいっぱいに広がる音楽

第59回中種子町学校音楽祭

第59回中種子町学校音楽祭が、11月8日に種子島こりーなであり、町内の小学校から高校・養護学校までの児童生徒約300人が、日頃学校の授業や部活動などで練習してきた成果を披露しました。

演奏は合唱・斉唱・合奏・吹奏楽など様々な形式で行われ、どの学校の児童生徒も、体全体を使いながら、声高く、鮮やかな音色をホールいっぱいに響かせていました。



野間小4年生の合唱「風になりたい」

みんなで壁画を修復

中央幼稚園壁画修復作業



きれいに塗り直されていく壁画

11月12日、中央幼稚園沿いの道路のり面にある壁画の修復作業があり、園児や保護者、地域住民など60人が作業を行いました。

当日は、薄曇りでやや肌寒い天気でしたが、参加者らは汗を流しながら一生懸命作業にあたっていました。

経年により色が落ち、見えにくくなっていた壁画は、修復作業の結果、明るく美しい色彩を取り戻し、壁に描かれた動物たちも、本来の姿を現しました。

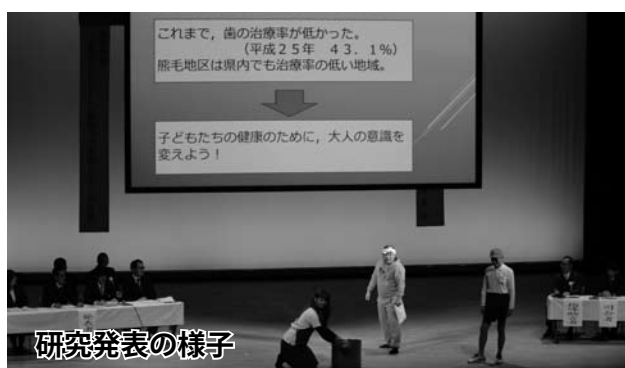
野間小PTAが活動成果を発表

鹿児島県PTA活動研究委嘱公開

県PTA活動研究委嘱公開が11月25日に種子島こりーなであり、熊毛地区内外から関係者が集いました。

研究発表では、野間小PTAの活動発表があり、各専門部の代表がそれぞれ活動報告を行いました。また、PTAの活動内容や参加率などについて、来場者と質疑応答が盛んに交わされました。

講演では、鹿児島国際大学の日高孝講師が、多面的なものの方や考え方の大切さなどについて語りました。



研究発表の様子

練習の成果を披露

第42回中種子養護学校学習発表会



中学部の劇「ぼくらの修学旅行ストーリー」

第42回中種子養護学校学習発表会が11月25日に同校体育館であり、小学部から高等部までの児童生徒が練習の成果を披露しました。

うち、中学部の劇「ぼくらの修学旅行ストーリー」では、修学旅行と校外学習で学んだ古代史について、生徒が古代人に扮し、劇や踊りを交えながら発表しました。

また、当日は約40人の卒業生が駆けつけ、校歌斉唱で盛り上げました。

2つの学校賞を受賞

星原小学校

星原小学校が、県「家庭の日」作品展および朝日学生新聞社「いつもありがとう」作文コンクールで、学校賞を受賞しました。

「家庭の日」作品展は熊本で1校受賞、「いつもありがとう」作文コンクールは九州沖縄で1校受賞の快挙です。

また「家庭の日」作品展では、1年の池邊太希君が、絵画で優秀賞を受賞しました。

曾木美知代校長は「子どもたちの日々の努力が実を結んだ」と喜びを語りました。



受賞を喜ぶ星原小の職員と子どもたち

優良PTA文部科学大臣表彰を受賞

納官小学校PTA



報告に訪れた谷繁信校長（左）と長田認会長（右）

納官小学校PTA（長田認会長）が、優良団体として、11月17日に東京都内のホテルで文部科学大臣表彰を受けました。

これは、教育環境向上や家庭教育充実などに関する活動が認められたもので、昭和56年11月の表彰以来、2度目の表彰となりました。

長田会長は「これまでPTAの先輩たちが積み重ねてきた努力の賜物。今後子どもたちのために頑張っていきたい」と話しました。

これまでの歩みに思いを巡らせる

種子島中央高等学校「創立10周年記念式典」

平成20年の開校から創立10周年を迎える種子島中央高等学校の記念式典が11月11日に同校体育館であり、会場を訪れた約350人の関係者らが、これまでの歩みに思いを巡らせました。

式の中で、生徒会長の西園響輝さんが「これまで築かれてきた学校の伝統と、先輩たちの思いに、自分たちの思いを加え、しっかりと後輩たちに受け継いでいきたい」と、決意を述べました。



決意を述べる西園響輝さん

生徒が考えた宿泊プランを販売

種子島中央高等学校「楽天IT学校」



講師からアドバイスを受ける生徒たち

4月から開始した種子島中央高等学校の「楽天IT学校」で、生徒たちが考えた大和温泉ホテル宿泊プランの最終調整となる授業が、11月10日に同校で行われました。

調整は、プランのグループ毎に分かれて、予約をする際のお客の心理を考慮しながら、コスト面の改善や、価格調整などが図られました。

なお、生徒たちの宿泊プランは、11月14日から楽天トラベルのホームページで販売が開始されました。

熱戦に大興奮 第51回種子島相撲大会

昭和42年から続く伝統の第51回種子島相撲大会が、11月26日に南種子町営相撲場であり、島内の力士約180人が力の入った取組で観客を沸かせ、中種子町は団体戦の小学生・中学生の部で2位、一般の部で10連覇を達成しました。

また、個人戦は小学4年生から高校生と一般の部で行われ、小学4年生の部では1位から3位までを中種子町が独占しました。

大会は、各市町の代表力士とあって、試合が始まると、眼光鋭く投げの打ち合いや一気の押しなど手に汗握る熱戦が展開され、勝負が決まると好取組に拍手が湧きました。

また、団体戦一般の部で20回出場の利川英樹選手（旭町）と、15回出場の牧瀬亮選手（古房）に、賞状と記念の楯が贈られました。



右 利川英樹さん（20回出場）
左 牧瀬亮さん（15回出場）



本町関係の試合結果（敬称略）

■団体戦

小学生の部 2位

中学生の部 2位

一般の部 優勝

■個人戦

小学4年生の部

優勝 徳永 丈

2位 川下 梓恩

3位 濱田 結心

小学6年生の部

優勝 藤 世史瑠

3位 野平 波音

中学1年生の部

3位 鳥居 哲汰

中学2年生の部

優勝 山元 祐磨

2位 岩屋 北斗

中学3年生の部

3位 牧瀬 大地

一般の部

2位 折戸 竜介

※この大会は、昭和42年に新光糖業発足10周年を記念して開始され、20回大会から小学生も加わり現在に至ります。
今回、副賞として同社から砂糖が贈呈されました。

珍プレー好プレー続出 平成29年度壮年バレーボール大会



Bランク優勝：野間下チーム



Aランク優勝：野間上Bチーム



Cランク優勝：油久Aチーム
2位：油久Bチーム

平成29年度壮年バレーボール大会が、11月19日に種子島中央体育館であり、各校区分から40歳以上の選手で構成する11チームが出場しました。
大会は、3ランクに分け予選と決勝戦で対戦。Aランクは接戦を制した野間上Bチーム、Bランクは野間下チーム、Cランクは昨年に引き続き決勝戦で油久チーム同士での対戦となり、油久Aチームが優勝しました。

平成 30 年度種子島地区広域事務組合臨時職員を募集します

◎お問い合わせ先 種子島地区広域事務組合 ☎ ②4 3933

下記のとおり臨時職員を募集します。
詳しい内容についてはお問い合わせください。

■業務名 ①庶務係 ②認定調査員

■募集人数 各 1 人

■業務場所

- ①西之表市役所本庁舎 4 階
- ②西之表市役所本庁舎 4 階および西之表市一円、中種子町の一部

■業務内容

- ①経理、給与・賃金計算、文書受付、電話対応、資料作成等
- ②介護認定調査業務（認定調査に係る聞き取り調査、データ入力、書類作成）

■資格免許

- ①特になし
- ②保健師、看護師、准看護師、社会福祉士、社会福祉主事、介護福祉士、訪問介護員 2 級以上

のいずれかの資格を有する者。

■契約期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

■社会保険

雇用保険法・健康保険法、厚生年金法、介護保険法の定めによる社会保険を適用

■選考書類受付場所及び期間

種子島地区広域事務組合（西之表市役所内）
平成 30 年 1 月 4 日～平成 30 年 1 月 31 日
平日：午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
※選考日時については受付終了後別途通知

■選考方法 面接・作文

■その他

- ・一般臨時的雇用者採用申請書提出時に自筆の履歴書および在住市町の納税証明書を添付
- ・西之表市と中種子町以外の方は、採用時にいずれかの市町に転入見込みであること

平成 29 年度中種子町職員採用試験について

◎お問い合わせ先 役場総務課行政係 ☎ ②7 1111 内線 211

町の職員を募集します。詳しくは町のホームページをご覧ください。お問い合わせください。

■募集職種

保健師、土木技術職、電気技術職、建築士・建築施工管理技士、保育士

■受験資格

昭和 57 年 4 月 2 日以降に生まれた者で、各要件を満たす者

■採用予定人数 各職種若干名

■受験申込受付期間

平成 30 年 1 月 12 日（金）午後 5 時 15 分まで

■試験日時

平成 30 年 1 月 28 日（日）午前 8 時 20 分～

■試験会場 中種子町防災センター（役場隣）

■合格発表 平成 30 年 2 月中旬

税の納期限について

◎お問い合わせ先 役場税務課管理収納係 ☎ ②7 1111 内線 236

1 月は、下表の税の納期限です。

納期限を過ぎると督促手数料のほか、延滞金も発生する場合がありますので、期限内の納付をお願いします。すでに納期限を過ぎた分についても、お早めの納付をお願いします。

	期別	納期限
町県民税	4 期	1 月 31 日（水）
固定資産税	4 期	1 月 31 日（水）
国民健康保険税	5 期	1 月 31 日（水）

県営住宅空き家待ち順位登録者を募集します

◎お問い合わせ先 県熊毛支庁建設部建設課用地管理係 ☎ ② 1136

県営住宅空き家待ち順位登録者を募集します。

■物件

伏之前団地（中種子町）
古園団地（西之表市）
深渡瀬団地（西之表市）
コスモタウン南種子団地（南種子町）

■申込書の配布および受付

平成 30 年 2 月 1 日（木）～ 28 日（水）
午前 8 時 30 分～午後 5 時 ※土日祝祭日除く
県熊毛支庁建設部建設課用地管理係

■抽選日および会場

平成 30 年 3 月 8 日（木） 午後 1 時 30 分
県熊毛支庁第 2 会議室

町奨学生（無利子）を募集します

◎お問い合わせ先 町教育委員会教育総務課管理係 ☎ ② 1111 内線 256

教育委員会では、平成 30 年度の中種子町奨学生を募集します。ご希望の方は、次の要領でお申し込みください。

■貸与額（月額）

大学生・専門学校生 40,000 円
高校生（自宅通学以外）25,000 円
高校生（自宅通学）12,000 円

■応募締切 平成 30 年 4 月 20 日（金）

■奨学金の返還

卒業後、1 年経過後の 4 月から貸与を受けた年数の倍の期間での返還（月賦・年賦など）になります。ただし、条件により返還が猶予または免除されます。（詳しくはお問い合わせください）

■その他 連帯保証人は町内在住の方に限ります。

■申し込みに必要な書類等

書 類 名	新 規	継 続
願書（※ 1）	○	○
大学または高校合格通知の写し	○	
在学証明書（新年度のもの）		○
成績証明書	○	○
健康診断書（※ 1）	○	○
納税確認同意書（※ 1）（※ 2）	○	○
印鑑登録証明書（※ 2）	○	
所得額証明書（世帯分）（※ 2）	○	○

※ 1 教育委員会にあります。健康診断書は病院発行の様式でも可。

※ 2 保護者と連帯保証人の両方が必要。※所得証明書とは異なります。（所得については上限がありますので、制限のある場合があります）

農業担い手育成研修事業・第 3 期研修生を募集します

◎お問い合わせ先 公益財団法人種子島農業公社 ☎ ② 1253

第 3 期の農業担い手育成研修事業研修生を募集します。詳しくはお問い合わせください。

■募集期間

1 次募集 平成 29 年 12 月 1 日（金）～ 28 日（木）
2 次募集 平成 30 年 1 月 5 日（金）～ 31 日（水）

■応募資格

義務教育を修了した 43 歳未満の健康な者で、農業で自立しようとする意志と能力を備えていると認められ、研修後も引き続き中種子町において農業経営を行う者

■研修期間

2 年間（平成 30 年 6 月～平成 32 年 3 月）

■募集人数 2 人

■研修期間中の生活支援

給付金 月額 150,000 円：「青年就農給付金（準備型）」を活用

住 宅 町外から移住される方へは住宅を用意

平成 30 年度「中央保育所」「野間幼稚園」「チャイルドハウス」の入所手続きについて

◎お問い合わせ先 役場福祉環境課福祉係 ☎ ㊟ 1111 内線 261

子ども・子育て支援新制度に伴い、子どもの保育の必要性を町が審査（申請書の内容や面接等）した後に、入所を決定します。入所希望者が多い場合、保育の必要度の高い順に入所を決定するため、希望した事業所に入所できない場合があります。

■申込受付期間（幼稚園、保育所共通）

平成 30 年 1 月 4 日（木）～ 31 日（水）

※期限を過ぎると 4 月からの入所ができない場合があります。また、平成 30 年度途中入所（年度内の出産など）をお考えの方も、この期限内に申し込んでください。

■申請書 在園児は各施設、新規の方は役場福祉環境課で配付します。

■募集区分

区 分		1 号（教育）認定	2 号・3 号（保育）認定		3 号（保育）認定
		野間幼稚園	中央保育所	野間幼稚園	チャイルドハウス
対象年齢		満 3 歳～就学前	首が据わった 0 歳 4 カ月～就学前	満 1 歳～就学前	首が据わった 0 歳 7 カ月～
教育・保育時間		午前 9 時 30 分～ 午後 2 時 30 分※	午前 7 時 20 分～午後 5 時 50 分		
提出書類	新規	①施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書 ②入所申込書 ③その他必用書類 ④納税確認同意書 ⑤誓約書			
	継続	①支給認定現況届 ②就労証明書（1 号認定除く） ③入所申込書 ④納税確認同意書 ⑤誓約書			
提出場所		役場（福祉環境課福祉係）			

※（野間幼稚園 1 号認定）午前 8 時 40 分から受入可。やむを得ない事情がある場合は、午後 5 時 30 分まで一時預かり保育や延長保育可

■募集人数

中央保育所	0 歳児～ 5 歳児：募集受付後に調整
野間幼稚園	5 歳児：若干名、4 歳児：若干名、3 歳児：12 人程度、2 歳児：5 人程度、 1 歳児：5 人程度
チャイルドハウス	0 歳児：3 人

■2 号・3 号認定に係る入所基準と添付書類

保護者が次のいずれかに該当する場合で、同居する親族等が児童を保育できないこと。

入 所 基 準			添 付 書 類
1	就労	1 月 56 時間以上の仕事をしている。	就労証明書等
2	妊娠・出産	妊娠中であるか出産後間もないこと。	母子手帳の写し
3	疾病・障がい	保護者が疾病や負傷、精神または身体に障がいを有している。	医師の診断書、障害者手帳の写し
4	介護・看護	同居の親族を常時介護または看護している。	介護保険被保険者証、障害者手帳の写し、 診断書等
5	災害復旧	震災・風水害・火災などの災害復旧にあたっている。	罹災証明書等、災害復旧に従事していることが分かるもの
6	求職活動	求職活動を継続的にしている。 （起業準備を含む）	雇用保険受給者証、ハローワークカードの 写し等
7	就学	学校教育法に規定する学校等や職業訓練校等に在学している。	在学証明書
8	その他	その他、特別に保育が必要な理由などがある方。	保育が必要な理由書

1年に1回、健康診査を受診しましょう

◎お問い合わせ先 役場町民保健課国保年金係・高齢者医療係 ☎ ②⑦ 1111 内線 220・289

健康診査（特定健診・長寿健診）を受診されていない方は、下記医療機関で受診できます。受診を希望される場合は受診券を発行しますので、町民保健課までご連絡ください。受診料は無料です。

■対象者

- ① 40歳～74歳の国民健康保険加入者
- ② 75歳以上の後期高齢者医療保険加入者
- ③ 「集団検診」「人間ドック」を受診されていない方

■医療機関

「西之表市」種子島医療センター、松崎医院、井元医院、中目医院、百合砂診療所
 「中種子町」高岡医院、中種子クリニック
 「南種子町」公立種子島病院、ともファミリークリニック

■健診内容

問診、血圧測定、検尿、採血など

20歳になったら国民年金

◎お問い合わせ先 役場町民保健課国保年金係 ☎ ②⑦ 1111 内線 217
 鹿児島北年金事務所 ☎099(225)5311

国民年金は、年をとったときや、いざというときの生活を現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には、若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やけがで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

■国民年金のポイント

●将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

●老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。

また、遺族年金は、加入者が死亡された場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

■学生納付特例制度と納付猶予制度

●学生納付特例制度

学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

●納付猶予制度

学生でない50歳未満の方で本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

季節性インフルエンザの予防接種の助成期間延長について

◎お問い合わせ先 中種子町保健センター ☎ ②⑦ 1133

季節性インフルエンザ予防接種の助成期間を、平成30年1月31日まで延長いたします。

■対象者

- ① 65歳以上の方
- ② 60歳以上の65歳未満の方で、心臓、肝臓もしくは呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害のある方

■費用

町助成 2,000円を除く額（実施期間中1回）
 ※生活保護受給者は無料

■実施場所

町内医療機関（中種子クリニック、田上診療所除く）
 ※ワクチン在庫不足のため、接種される際は必ず事前に医療機関へ確認をしてください。

相続登記を忘れていませんか？

相続登記をしないまましていると、二次や三次の相続が発生し、相続登記をすることがとても困難になります。

近年では長い間放置された空き家も増えており、老朽化などで近隣への被害が発生する危険や、道路拡幅などの公共事業の妨げとなるなど、社会問題となっています。

明るい未来につなぐため、相続登記を忘れずにしましょう。

■お問い合わせ先

鹿児島地方法務局種子島出張所 ☎ ② 0668

県立宮之城高等技術専門校入校生募集

平成 30 年度生・一般選考（C 日程）

木工・建築大工の技術技能の習得を目的とした入校生を募集します。詳しくはお問い合わせください。

◇訓練科目 室内造形科、建築工学科

◇募集期間 平成 30 年 1 月 12 日（金）まで

◇応募資格

「建築工学科」高卒程度以上または平成 30 年 3 月に高等学校卒業見込みの者

「室内造形科」義務教育修了程度以上または平成 30 年 3 月に高等学校・中学校を卒業見込みの者

◇選考日 平成 30 年 1 月 26 日（金）

◇選考場所 同校

◇選考方法 筆記試験・面接

◇合格発表 平成 30 年 2 月 5 日（月）

※応募書類は県内各高等学校、職業安定所、県地域振興局・支庁、市町村（雇用労政担当）にあります。

■お問い合わせ先

県立宮之城高等技術専門校 ☎ 0996(53)0993

高齢者支援サービスが始まりました

町内の、主に交通手段の無い高齢者への支援を目的としたボランティアサービス「むかしよめじょ」が平成 29 年 11 月から始まりました。詳しい内容についてはお問い合わせください。

◇サービス内容

買い物代行、総菜販売（平成 30 年 3 月から）、見守り交流、関係者への連絡（急を要する場合）

◇代行料 500 円（買い物代等は実費）



■お問い合わせ先

むかしよめじょの会 ☎ ⑦ 3771

スポーツ大会の結果

種子島地区 スポーツ少年団 競技別交歓大会（秋季） ■剣道（10月28日）		▽団体戦		▽3年生以下男子		▽4年生男子		▽5年生男子		▽6年生男子		▽3年生以下女子		▽4年生女子		▽5・6年生女子		▽サッカー（11月5日）	
1位	遠藤 智基（岩岡）	2位	持留 政也（岩岡）	1位	牛原 幸栄（納官）	2位	稲子 一颯（岩岡）	1位	梶 太馳（岩岡）	2位	坂本鈴之助（岩岡）	1位	八汐 来叶（岩岡）	2位	八汐 紫音（岩岡）	3位	川下 日翔（岩岡）	1位	浦口 美空（岩岡）
2位	長田 智基（岩岡）	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官
3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官

お詫び

広報紙 12 月号掲載の「年末年始の公共施設休館」について、下記のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

施設名	誤	正
歴史民俗資料館	1月2日△	1月3日△
古市家住宅	1月2日△	1月3日△
熊野温泉保養センター	12月29日×	12月29日○
	1月4日○	1月4日×

※○：営業（開館）、△：営業（開館）時間短縮、×：休業（休館）

第4回鹿児島県 陸上記録会		▽3年生以下男子		▽4年生男子		▽5年生男子		▽6年生男子		▽3年生以下女子		▽4年生女子		▽5・6年生女子		▽サッカー	
1位	井上 聖也（種子島中央高校2年）	2位	岩岡 納官	1位	牛原 幸栄（納官）	2位	稲子 一颯（岩岡）	1位	梶 太馳（岩岡）	2位	坂本鈴之助（岩岡）	1位	八汐 来叶（岩岡）	2位	八汐 紫音（岩岡）	3位	川下 日翔（岩岡）
2位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官	3位	岩岡 納官

種子島こりーなシネマクラブ会員を募集します

◎お問い合わせ先 種子島こりーな ☎ ㊟ 3711

平成 29 年度種子島こりーな自主文化事業

種子島こりーなでは、シネマクラブ会員を募集いたします。

年間 6 回ほどの上映会を予定しており、夏休み・冬休みも上映いたします。

なお、第 1 回目の上映会を平成 30 年 1 月 6 日（土）に開催します。

上映作品の安定した供給と、みなさまに格安でご鑑賞していただくため、会員制という形を取らせていただきますが、ご理解のうえ、この機会にぜひご加入ください。

詳細については、種子島こりーなへお問い合わせください。

■上映作品および日程

『怪盗グルーのミニオン大脱走』

平成 30 年 1 月 6 日（土）午後 2 時～

※今後の上映作品については、防災無線等で随時お知らせします。

■上映場所

種子島こりーな

■金額

シネマクラブ会員（年間会員証発行代）

一般：5,000 円 高校生以下：3,000 円

会員以外（1 回のみで会員証発行代）

一般：1,000 円 高校生以下： 700 円

平成 29 年度

「税に関する作品」

入賞者の紹介

平成 29 年度「税に関する作品」コンクールにおいて町内小中学校の児童生徒 6 人が入賞しました。入賞作品および応募作品は、11 月 11 日から 17 日までの「税を考える週間」に役場庁舎内に展示をしました。入賞者は次のとおりです。（敬称略）

標語

■種子屋久納税会会長賞

尾辻 桜星（野間小 1 年）

「ぼくのまち

みんなのぜいで

ささえてる」

作文

■種子島税務署長賞

竹内 藍夏（中種子中 3 年）

題名「租税教室を通して

考えたこと」

■種子屋久納税貯蓄組合

連合会会長賞

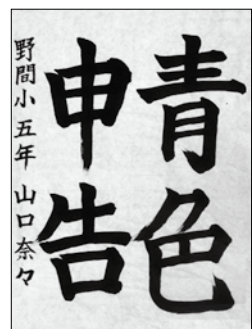
狩集 信慶（中種子中 3 年）

題名「税金と私たちの生活」

書道

■種子島税務署長賞

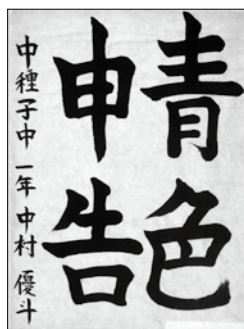
山口 奈々（野間小 5 年）



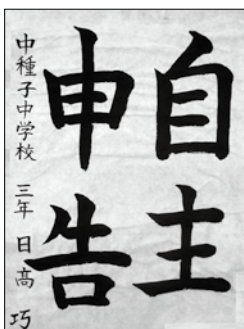
■種子屋久納税貯蓄組合

連合会会長賞

中村 優斗（中種子中 1 年）



日高 巧（中種子中 3 年）



『黄水仙』



石路満開ここで区切り

と畑仕事

伏之前 岩崎力ネ子

波乗りには波転がるや冬

の海

上 方 篤子

焚き捨てし儀式もなし

に古日記

満足山 橘 一穂

豊穰の舞いに冬めく宮

の森

田 島 一郎

枯れてなお香を残すや

菊の花

油 久 緑村

点滴と道づれ三日冬に

入る

古 房 秀人

石路の花妹に一本供花

とす

横 町 山小田雅子

お歳暮の行き交う電話

の国なまり

上 方 昇竜

海鳴りの遠く聞こえて

冬の月

伏之前 悦子



『つまべに 詠草』



卒寿の我が写真町より賜はりぬ床に飾りて
日々眺めをり

牧 川 有留よし子

ひと月の予定書き込むカレンダー先づまる囲
む吾がバースデー

浜津脇 橋口 俊子

ぬくぬくと温めくれし湯たんばは魔法のよう
に吾を眠らす

上 方 古市シゲ子

病む思ひ断つべき今日の敷道に名も無き花の
咲きいる霜月

牧 川 松下 シズ

里の柿たわわに実り花のごと陰居跡地に幾年
立たす

上 方 鎌田とく子

今度こそホールインワンと狙いしがボールを
越えて四打となりぬ

上 方 古市 克人

土寄せを受けて安堵すブロッコリー風に吹か
れて我に手を振り

西之山 仲座 健次

初成りの柿を食みつつ思ひをり柿八年とふ長
生きすれば

田 島 鎌田 スエ

曾孫らの「大好きだよ」と似顔絵のひいばあ
さんはオカッパの笑顔

女 洲 中村 寿子

穏やかな雲なき朝の東風の海輝く朝日に英気
いただく

旭 町 村尾 祥子

年に一度の合唱祭に恩師来て中学生に戻り握
手す

上 方 梶原 温恵

クラリンドウ風に吹かれてお辞儀するほのか
な香りが心とします

満足山 鮫島ヨシエ

資料館だより (464号)

特別編

「種子島相撲大会②」

資料館だより462号に
掲載したとおり、種子島の
糖業振興を目的として始
まった種子島相撲大会。今
年も11月26日に多くの「た
ね相撲」ファンが激しい檄
と温かい声援を送る中、熱
戦が繰り広げられました。
成績の詳細については、12
頁のとおりです。



一般の部で10連覇を達成した中種子チーム

団体戦の小学生の部、中
学生の部では惜しくも2位
という成績でしたが、一般
の部においては、南種子町
戦、西之表市戦とも圧勝し
優勝。第42回大会からの連
覇を10に伸ばしました。「た
ね相撲」の50年余の歴史の
中で、10連覇という偉業を
達成したのは個人・団体戦
ともに初めてのことです。

この一般の部の団体戦の
優勝チームに授与される優
勝旗は第1回大会からある
もので、

種子島相撲選手権大会

優勝

種子島相撲連盟

寄贈 日本相撲協会 井筒部屋
と記されています。第1回
大会が開催された昭和42年
当時の井筒部屋親方は、
本町増田向井町出身の下家
道義氏(初代鶴ヶ嶺)であつ
たことから、種子島の相撲
文化の更なる発展のために

寄贈されたものだそうです。

その井筒親方は、優勝旗
を寄贈した5年後の昭和47
年3月に60歳という若さで
亡くなっていますが、「た
ね相撲」がこんなにも長く
途絶えることなく続き、故
郷の人々に愛される行事の
一つになっていることを心
から喜んでいるのではない
でしょうか。



小学4年生の部で入賞した子どもたち

参考文献

「たね相撲よもやま話」

野角忠男氏著

新年あけましておめで
とございます。

町民の皆様には健やか
に新年をお迎えのことと
心からお慶び申し上げま
す。

また、日頃から公立種
子島病院事業の運営に対
し、ご支援ご協力をいた
だき厚く感謝申し上げま
す。

昨年、一昨年と全国的
に台風や豪雨、地震等に
よる自然災害が頻発し、
自然の猛威を見せつけら
れた年であり、被災され
た方々には深くお見舞い
申し上げるとともに、一
日でも早く普段の日常を
取り戻せるようお祈りい
たします。

さて、近年の医療行政
において、国は2025
年（団塊の世代が75歳に
なる年）問題に向けて、
高齢者が住み慣れた地域
で安全で安心して暮らせ

る体制づくりを掲げ、公
立病院ガイドラインを設
定し、県の地域医療構想
を踏まえて、本院も病院
が果たすべき役割（将来
像等）、経営の効率化等を
盛り込んだ改革プランを
策定し、取り組んでおり
ます。

このような情勢の中
で、公立種子島病院は、
種子島南部医療圏内の唯
一の病院であって中核病
院として、また地域医療

の最前線として重要な役
割を果たすため、本年4
月には待望の地元出身の
医師をお迎えして診療体
制を整え、医療の充実・
強化を図り実践して参り
ます。

今後も、より良い医療
サービスの提供に必要な
施設機械等の更新、診療
報酬の減額改定に伴う収
入減少など取り巻く経営
環境は非常に厳しい状況



でありますが、病院の経
営理念にある「思いやり
と優しさを持つて、地域
に信頼される医療、愛さ
れる病院」を目指して邁
進する所存であります。

今後引き続き、深い
ご理解とご協力をお願い
申し上げます。

今年一年が皆様方に幸
多き年になりますと共
に、ご健康を心よりお祈
り申し上げます。

食生活改善推進員コーナー 地元の魚を食べましょう！

地魚を使った料理を地元の
漁師さんから教わる料理教
室を保健センターで行いまし
た。10月21日、11月26日、12
月3日の計3回開催し、多く
の参加者が集まりました。

教室の内容は、漁師さんに
よる魚のさばき方についての
デモンストレーションから始
まり、参加者が実際に魚をさ
ばく体験や地魚（タルメ）を
使った料理を作り、地魚の種
類や漁獲量等についての講話
と、とても充実した教室とな
りました。

子どもにとっては、大きな
魚を目の前でさばくところを
見ることはなかなかないよう
で、興味津々で見えていました。
タルメは、つけ寿司やフラ
イ、潮汁等にして食べました。
住民の方に地元の魚を食べ
てもらいたいという気持ちで
行っている教室になっていま
す。

みなさんも是非、地元の魚
を食べましょう！



つけ寿司、フライ、潮汁



試食会



魚のさばき方体験



魚のさばき方実演

地域包括支援センターだより

◎お問い合わせ先

☎ ②⑦ 1223

「介護者のつどい」を開催しています

地域包括支援センターでは、在宅で介護をしている方、在宅での介護の経験がある方、これから介護を始める方々が、お互いの悩みや体験を語り合うことで、心身のリフレッシュや介護者同士の交流を図ることを目的に、「介護者のつどい」を開催しています。

介護をしている方々同士だから分かり合える気持ちや情報交換など語り合いの場づくりとして、参加者のみなさんと相談しながら季節に合わせた制作や介護に関する悩み等相談をしています。



《今年度の活動内容》

- ・リフレッシュ体操
- ・ミニ運動会
- ・制作「あさりの根付け」「小物入れ」「クリスマスリース」
- ・言語聴覚士による「お口の健康教室」

■開催日時

毎月第2木曜日 午前10時～正午

■場所

中種子町中央公民館

■対象者

中種子町にお住まいの方で、在宅で介護をしている方、在宅での介護の経験がある方、これから介護を始める方

■その他

会場の都合や内容により、日程や場所の変更のある場合がありますので、事前に包括支援センターにお問い合わせください。



介護者のつどいの様子

宇宙センターだより

宇宙科学技術館 ☎ ②⑥ 9244

(<http://www.jaxa.jp/>)

年頭のごあいさつ

皆さま、新年あけましておめでとうございます。宇宙センター所長の藤田です。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

昨年2017年は、計6機のロケットを種子島宇宙センターから打ち上げるといふ宇宙センターが発足して最多となる打ち上げ機数を達成した年となりました（本執筆時はまだ6機目は打ち上がっていませんが、打ち上げ成功に向けたJAXA職員・関係者の努力と手腕を信頼してしたためました）。これだけの機数の打ち上げ成功を達成することができたのも地元の皆様のご理解・ご協力があったからこそその偉業と感じております。あらためて御礼申し上げます。

さて、迎えた2018年は種子島宇宙センターにとって記念すべき節目となる年です。今から50年前、1968年（昭和43年）9月17日に種子島宇宙センターから初めてロケット（高層気象観測用固体ロケットSBIIA9号機）が打ち上げられました。この

ロケット1番機から半世紀を迎える本年を記念すべき年とし、これまでロケットと宇宙センターを支えてくれた方々への感謝と今後も変わらぬJAXAへのご支援とご期待を頂ける催しを計画していきます。皆様には例年と異なるイベントを楽しんでもらえるよう関係者が奮闘しておりますので期待してお待ちください。

本年は戌戌（つちのえいぬ）の戌年で、燃え尽きた豊かさや幸せの灰の中から新たに芽生えた意味や価値が成長する年とのことです。宇宙センターとしても50年の成果をステップに新たな主力ロケットH3の開発を加速するにふさわしい年です。

皆様にとって未来に向けて羽ばたく良い年でありますよう、心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



●寄附のお礼

亡くなられた方々のご家族から、社会福祉協議会へ金一封が寄せられました。これらの善意に感謝するとともに、謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

野邊 ツナエ(古房) 向井 了子(池之向)
岡山 トヨ(伏之前) 日高 節子(原之里)
美園 チヅ子(美座) 日高 健市(原之里)
前田 洋一郎(鹿児島市) 八汐 輝征(屋久津)

暮らしのうごき

人口の動き

総人口	8,130人(-8)	出生	7人
男 性	3,858人(-2)	死亡	15人
女 性	4,272人(-6)	転入	7人
世帯数	4,319戸(-6)	転出	7人

※()は前月との比較(11月末現在)

火事・救急

火事・救急(町内) 11月中			
火 事	1件	うち建物	0件
救 急	33件	うち急病	19件

交通事故

交通事故	町内	島内
発生件数	7件(-9)	37件(-2)
死 者 数	0件(-1)	0件(-1)
負傷者数	8件(-9)	42件(-4)

※平成29年11月、()は前年同時期比較

小学3年生～高校生のための春休み海外研修交流事業参加者募集

- 内 容 ホームステイ、英語研修、文化交流、地域見学、野外活動等
- 研修国 イギリス、カナダ、サイパン、ニュージーランド、フィリピン、カンボジア
- 日 程 3月22日(木)～4月4日(水)のうち6～10日間
- 対 象 小3～高3までの方(コースによる)
- お問い合わせ先
公益財団法人 国際青少年研修協会
☎03(6417)9721 URL: <http://www.kskk.or.jp>

戸籍の窓

平成29年11月受付分

(承諾書をいただいた方のみ掲載)



いつまでもお幸せに

日付	名前	集落
10/28	川脇 裕太	西之表
	積 香織	伏之前
11/14	鎌田 貴大	畠 田
	大友 優	福岡県
11/15	永瀆 貴憲	阿高磯
	中原 優花	松 原



こんにちは赤ちゃん

男の子	名前	両親	集落
10/21	居川 陽真 ^{はるま}	守・つくし	旭 町
11/4	横山 水人 ^{みなと}	隼人・咲子	中之町
11/23	瀬口 一颯 ^{いぶき}	一輝・潤子	上 方
女の子	名前	両親	集落
10/14	藤井 咲希 ^{さき}	伸行・美穂	塩 屋
11/2	椎原 愛叶 ^{あいな}	大貴・希望	旭 町
11/8	上山 楓和 ^{ふうな}	浩司・宏美	上 方
11/12	日高 結朱希 ^{ゆずき}	大輔・のぞみ	伏之前



おくやみ申しあげます

	名前	集落	年齢
11/1	徳 壽一	屋久津	68歳
11/3	向井 ヤス	池之向	100歳
11/5	日高 志穂	原之里	18歳
11/6	松原 梅	中 山	99歳
11/10	平山 章	満足山	87歳
11/11	日高 スミ	原之里	87歳
11/11	美園 勝美	美 座	80歳
11/14	角倉 孝子	本 村	66歳
11/17	石堂 敏	上 方	88歳
11/17	八汐 スズエ	屋久津	89歳
11/20	井元 ミヨ	栄 町	89歳
11/25	前田 寅三郎	旭 町	83歳
11/25	三原 規夫	二十番	66歳

「なかたねお知らせ版」 1月1日～31日

保健センター すこやかカレンダー

日	行 事
4 (木)	ぽかぽか教室 13:00～
12 (金)	母子手帳交付 13:00～
18 (木)	乳幼児健診
20 (土)	おやこ食育教室【対象：中央保育所】 17:00～
24 (水)	マタニティ教室【種子島産婦人科医院】 お産・母乳 13:30～
25 (木)	マタニティ教室【保健センター】 栄養 18:30～
26 (金)	母子手帳交付 13:00～

乳幼児健診 1月18日 (木)

保健センターで実施

対象者	受付時間	生年月日
6～8か月児	9:00～ 9:15	H29. 5.16 ～ H29. 7.17
もうすぐ1歳児	9:30～ 9:45	H29. 1.21 ～ H29. 2.17
3 歳 児	12:45～13:00	H26.10.19 ～ H27. 1.17

予防接種

接種場所は各医療機関となります。

接種種類	接種期間	接種可能対象者
四種混合	1月 4日～ 1月 6日 1月29日～ 2月 3日	生後 3か月～ 90か月
B C G	1月 9日～ 1月13日	生後 3か月～ 12か月
二種混合	1月15日～ 1月20日	H17.4.2 ～ H18.4.1
M R 混合 1 期	1月22日～ 1月27日	生後 12か月～ 24か月
M R 混合 2 期		H23.4.2 ～ H24.4.1
四種混合	11月27日～12月 2日	生後 3か月～ 90か月
インフル エ ン ザ	10月16日～ 1月31日	65 歳以上
成 人 用 肺炎球菌	4月 1日～3月31日	対象者には通知

※今回ご案内していない接種可能対象者で、接種を希望される方は、保健センターへお問い合わせください。

包括支援センター 介護予防事業

いきいき健康体操教室

毎週水曜日 9:30～ 中央体育館

※変更になる場合があります。
あらかじめご了承ください。

行事・イベントなど

日	行 事
3 (水)	成人式【中央公民館】 10:30～
4 (木)	仕事始め
6 (土)	消防出初め式
8 (月)	第6回チャレンジ・キッズ「そば打ち体験」
9 (火)	小・中学校始業式
14 (日)	第48回町武道大会【中央体育館】 9:00～
27 (土)	中央公民館図書室おはなし会 10:30～
28 (日)	親子ふれあいスポーツ大会【中央体育館】 8:00～ 第31回県地区対抗女子駅伝競走大会【霧島市】

公立種子島病院 (☎ 26 1230)

各科	診察日
眼 科	9 (火)、10 (水)、22 (月)、23 (火)
耳鼻咽喉科	4 (木)、18 (木)
整形外科	毎週火曜日
消化器外科	毎週月曜日 (午後)、火曜日、水曜日 (午前)

休日在宅医当番表

日	病院・医院名	
7 (日)	公立種子島病院	☎ 26 1230
14 (日)	種子島医療センター	☎ 22 0960
21 (日)	高岡医院	☎ 27 3100
28 (日)	種子島医療センター	☎ 22 0960

種子島産婦人科医院 (☎ 22 0260)

外来休診日 17日 (水)

土曜日外来診療日 (要予約) 20日 (土) 9:00～12:00

子育て支援センターおひさま (保育所内)

未就園児対象 全て 10:00～11:30

日	行 事	場 所
12 (金)	幼児学級合同 (1～4歳児) 正月あそび	伏之前住宅集会所
16 (火)	赤ちゃん教室 (1歳未満) おもちゃを作ろう	保健センター
19 (金)	幼児学級 (1～2歳児) 節分制作	伏之前住宅集会所
26 (金)	幼児学級 (3～4歳児) 節分制作	伏之前住宅集会所
30 (火)	赤ちゃん教室 (1歳未満) 節分制作	保健センター

中央保育所園庭開放日

第4月曜日 (22日) のみ 10:00～11:30

謹賀新年

2018

本年も何卒よろしく
お願いいたします。

旧年中はご愛顧いただき
誠にありがとうございました。
より多くの方に喜んで
いただけるよう精進して
まいります。

新年キャンペーンは1/31まで



ココロとカラダが若返る
健美サロンの子ステーション

お問合せ0997-24-3465
西之表体育館ウラ

HANAKO STATION

7年連続コミコミ
新車が月々定額

頭金なし **7MAX**
マツダ・スズキ・トヨタ・ホンダ

車検込み 自賠保込み 自賠保込み オイル交換込み 洗車込み マットパイパー込み

HONDA NBOX

月々コミコミ **1万円** (税別) **10,800円** (税込)

ホンダ N-BOX G
車両本体価格 1,315,440円(税別)
ボーナス 32,400円(税込) 14回

お気軽にご相談下さい!

ジョイカル 種子島店
(有)牧瀬自動車

TEL.0997-27-0344

鹿児島県熊毛郡種子町野間4193

TANEYAKU Jetfoil
Toppy & ROCKET

冬ダイヤ

平成29年12月1日～平成30年3月9日

種子島→鹿児島	鹿児島→種子島
7:00 8:35 月・金・土のみ運航 (但し1月1日～3日運休)	7:30 9:05 7:45 指宿宮之浦 10:50 10:20 11:55 11:40 13:15 12月30日～3日のみ運行 (但し1月1日運休)
8:00 9:35 9:40 宮之浦 12:35 9:30 11:05 1月1日～3日のみ運行	13:00 14:35 15:00 16:35 16:00 17:35 木・金・日のみ運航
11:05 12:45 13:40 15:15 12月30日～3日のみ運行 (但し1月1日運休)	
15:00 16:35 16:45 指宿 18:40	
種子島→屋久島	屋久島→種子島
9:40 10:30 ※12:10 13:05 ※16:40 17:30	※7:00 7:50 10:00 10:50 15:40 16:30
種子島→指宿	指宿→種子島
16:45 17:50	8:30 宮之浦 10:50

※安房発着

種子屋久高速船株式会社

西之表営業所 0997-22-1224 / 6時～17時30分
中種子窓口 0997-27-3663 / 9時～17時※
※日・祝日は休み

感電事故防止のお願い

風揚げの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近で風揚げを行ったり、電柱や鉄塔に昇ったりしないようお願いします。

なお、万一風が電線等にかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力までご連絡いただきますようお願いいたします。



■お問い合わせ先

九州電力熊毛配電事業所
☎0120(986)807 (フリーダイヤル)

糖尿病・他人事だと思っていないませんか？

鹿児島県は、特定健診のHbA1c(糖代謝検査)、男女ともワースト1位(平成25年度NDBデータ)



■お問い合わせ先 鹿児島県健康増進課 ☎099(286)2717
国保指導室 ☎099(286)2583

鹿児島県は、糖尿病の年齢調整死亡率、男性ワースト3位、女性ワースト7位(平成27年度)

島の四季彩

サカキ (サカキ科)

【漢字表記】榊

【別名】マサカキ(真榊)

【分布】本州(関東以西)～九州・琉球、東アジア

【生育地】山地、神社に植栽

高さ10mほどになる常緑高木です。かつての分類ではツバキ科に属していましたが、最近ではサカキ科が新設され、そこに属しています。神道には欠かせない植物で、その枝は、地鎮祭や神式の結婚式や、



玉串を供える神事などで使用されるため、日本人にとっては意外に身近な植物です。身近にたくさんあるわけでもなく、また分布してない東北や関東北部では、ヒサカキが代用されることも多いです。葉は互生し、革質で厚く、鋸歯がなく、両面とも無毛です。枝先の芽は鎌や長刀のように湾曲しています。花期は夏で、側枝の葉腋に直径約1.5cmの花を1～数個つけます。花弁ははじめ白色ですが次第に黄変します。未熟果は緑色ですが、晩秋～冬に黒紫色に熟し、ヒヨドリやメジロなど冬の野鳥の餌となります。【写真・資料提供】香月茂樹さん(元薬草試験場長)